教　育　研　究　業　績　書

所属学科	保育学科　通信教育課程
職名・職位	専任講師
氏名（フリガナ）	七原　真紀（ナナハラ　マキ）
最終学歴	University of Alaska, Anchorage, Music (performance)卒業 名古屋音楽大学大学院音楽研究科音楽教育学専攻修了 豊橋技術科学大学大学院工学研究科博士後期課程修了
保有学位	学士（音楽）、修士（音楽）、博士（工学）
主な職歴	新城市児童発達支援施設おおぞら園、医療法人鳳紀会可知病院音楽療法士
専門分野	音楽学（音楽教育、音楽療法）、人間工学（障害児・者、リハビリテーション）
研究テーマ	発達障害児・者および脳卒中患者に対する家庭遠隔音楽リハビリテーション
担当授業科目	音楽表現Ⅱ、音楽表現Ⅵ、音楽実践Ⅳ
教育研究業績	【論文】 ・「構音障害を有する中枢神経疾患患者に対する声域・声の強さの向上のための音楽療法事例～音声分析に基づいて～（単著）」加藤真紀、（「日本音楽療法学会学術誌」vol.8, No.1・2008） ・“Correlation of acoustic features of pitch/rhythm/power and perceptual impressions after singing training for people with dysarthria(共著) ”, Maki Nanahara（Kato）,（Paper, Acoustical Science and Technology, vol.43, 1・2022） ・「脳卒中片麻痺患者における鍵盤楽器訓練による手指リハビリテーションの効果の指標としての客観評価と主観評価の検討（共著）」（「生体心理学研究」vol.15, No.1・2023） 【著書】 ・「the ミュージックセラピー(共著)」（音楽之友社, pp.10-15, vol.05・2004） ・「the ミュージックセラピー(共著)」（音楽之友社, pp.30-33, vol.10・2006） 【学会発表】 ・“Evaluating Keyboard Instrument Rehabilitation for Post-Stroke Patients Using sEMG, MIDI(共著)” (24th Rehabilitation World Congress in Aarhus, Denmark, online ポスター・2021） ・「脳卒中患者数の手指リハビリテーションのための鍵盤楽器演奏課題　～表面筋電図と MIDI による客観的評価と主観的評価の検討～(共著)」（第 21 回日本音楽療法学会学術大会、オンデマンド、口頭・2021）他 【その他】 ・「歌唱訓練用・音楽療法支援アプリ」(株式会社ネットコム共同開発・2015) 【資格】 ・日本音楽療法学会認定音楽療法士　・岐阜県音楽療法士
所属学会	日本保育学会、日本音楽療法学会、日本生態心理学会、日本音響学会、日本音楽医療研究会
主な社会活動	デイサービスや在宅児童などを対象にした定期的な音楽療法の実践。愛知県内の保健所、福祉施設、教育委員会などで音楽療法の講演会の講師活動。